


- 食品中の放射性物質への対応の流れ（概要）
- 平成24年4月からの基準値の概要
- 食品安全委員会による評価
- 基準値設定の考え方
  - ◆ 基準値の根拠
  - ◆ 影響を考慮する放射性核種
  - ◆ 基準値の計算の考え方
- 基準値の食品を一定の割合で摂取した場合の線量
- 実際に受ける放射線量
- 食品中の放射性物質に関する検査体制
- 基準値を超えた場合の対応
- ホームページでの情報提供

厚生労働省「食品中の放射性物質の対策と現状について（概要）」より作成  厚生労働省

このスライドは、食品中の放射性物質に関する厚生労働省の対応をまとめたものです。

本資料への収録日：2013年3月31日

関連 Q&A

- ・ 4章 QA1 食べものの安全はどのように確保されているのですか
- ・ 4章 QA6 食品安全委員会の食品健康影響評価で、「生涯における追加の累積の実効線量でおおよそ100ミリシーベルト以上で放射線による健康影響」とされていることとの関係は、どのようになっているのでしょうか